

平成 29 年度 動物実験に関する自己点検・評価報告書

平成 30 年 5 月 7 日

十文字学園女子大学

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
□ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
□ 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

機関内規程は文部科学省指針に合致し、適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
□ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
□ 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験規程、十文字学園女子大学全学委員会通則規程、動物実験委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験委員会は適正に組織され、機能している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

3. 動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
□ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
□ 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験規程、十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）、同動物実験計画書審査結果報告書・承認書（様式2）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験規程および諸様式が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

実験計画書（様式1）により確認。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験規程

十文字学園女子大学動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

昨年度の自己点検評価を受け、専任の実験動物管理者を配置した。また、動物実験規程を改正し、その中に新たに実験動物管理者の役割等について記載した。

4) 改善の方針、達成予定時期

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）、同動物実験計画審査結果報告書・承認書（様式2）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）、動物実験教育訓練実施記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

十文字学園女子大学動物実験規程に基づき、適正な活動を実施している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

2. 動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）、同動物実験計画審査結果報告書・承認書（様式2）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は適正に行われ、問題は見られない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験計画書（様式1）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

該当する動物実験は、行われていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

4. 動物実験の飼養保管状況

(飼養保管は適正に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

十文字学園女子大学動物実験規程、同動物実験計画書（様式1）、同動物実験実施結果報告書・確認書（様式3）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

飼養保管が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

5. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

動物実験教育訓練記録、同参加者名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

本年度は2回の教育訓練を実施した。実施日、場所、参加人数等詳細は別記した。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

6. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

平成23年から28年度までの動物実験に関する自己点検・評価報告書（ホームページに公開済み）。

自己点検は今回が7回目である。本報告書も公開予定である。

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

自己点検・評価は適正におこなわれ、平成23年度から28年度までの報告書はホームページに公開済みである。また、動物実験審査状況、飼養の状況や教育訓練の実施状況についても、併せて公開している。

4) 改善の方針、達成予定時期

該当せず。

7. その他

1) 動物実験審査状況（平成29年度）

別紙表1のとおり

2) 各動物実験における動物種と飼養数（平成29年度）

別紙表2のとおり

3) 教育訓練実施結果（平成29年度）

別紙表3のとおり

表 1 動物実験審査状況（平成 29 年度）

部局名	動物実験計画書の審査のまとめ		
	許可件数	改訂後許可件数	不許可・取下げ件数
食物栄養学科 （内 1 件健康栄養学科 との共同申請）	8	0	0

表 2 各動物実験における動物種および飼養数（平成 29 年度）

計画書・報告書 番号	動物種と飼育数		
	マウス	ラット	モルモット
1701		6	
1702		23	
1703	43		
1704*			4
1705		10	
1706	137		
1707	44		
1708		40	
計	224	79	4

*学生実習

表 3 教育訓練実施結果（平成 29 年度）

開催年月日	場所	参加人数			計
		教員	学生	その他	
平成 29 年 6 月 15 日	633 教室		131 名		131 名
平成 29 年 6 月 29 日	331 教室		1 名		1 名